

かつしか 区議会だより

第2回定例会

6月	12日	本会議（一般質問等） 議会運営委員会理事会
	13日	本会議（一般質問、議案の付託・議決等） 常任委員会（保健福祉） 議会運営委員会
	14～19日	常任委員会（保健福祉、建設環境、文教、総務）
	21～25日	特別委員会（地域活性化対策、危機管理 対策、都市基盤整備）
	27日	議会運営委員会
	28日	本会議（議案の議決等）

主な内容 2・3面…一般質問 4面…可決された議案ほか

No.237 平成30年（2018年）7月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎3695-1111 FAX5698-1543



曳舟川親水公園のあじさい ※平成30年6月撮影

ヘルプマークのさらなる普及 推進を求める意見書を可決

今回の定例会では、9名の議員から区政一般質問が行われ、ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書（下欄参照）など、議員提出議案3件が可決されました。

また、平成30年度一般会計補正予算（第1号）をはじめとする区長提出議案等18件と、ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書（下欄参照）など、議員提出議案3件が可決されました。

可決された意見書（要旨）

今回の定例会では次の意見書3件を可決し、関係機関に送付しました。

ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書

政府においては、心のバリアフリーであるヘルプマークのさらなる普及推進を図るため、次の事項について取り組むことを強く求める。

- ①「心のバリアフリー推進事業」など、自治体が行うヘルプマークの普及や理解促進の取り組みに対しての財政的な支援を今後も充実させること。
- ②関係省庁のホームページや公共広告の活用など、国民へのさらなる情報提供や普及、理解促進を図ること。
- ③鉄道事業者など自治体を越境している公共交通機関では、ヘルプマーク導入の連携が難しい状況にあるため、今後はスムーズな導入を図れるよう国としての指針を示すこと。

旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書

昭和23年に施行された旧優生保護法は、知的障害や精神疾患を理由に本人の同意がなくても不妊手術を認めていた。同法は、平成8年に障害者差別に該当する条文を削除して母体保護法に改正された。厚生労働省によると、旧法のもとで不妊手術を受けた障害者らは約25000人。このうち、本人の同意なしに不妊手術を施されたのは16475人と報告されている。旧法のもとで不妊手術を受けた障害者らの高齢化が進んでいることを考慮すると、我が国においても早急な救済措置を講じるべきである。よって、政府に対し、次の事項について取り組むことを強く求める。

- ①国は、速やかに旧優生保護法に基づく不妊手術の実態調査を行うこと。
- ②その際、都道府県の所有する「優生保護審査会」の資料などの保全を図るとともに、資料保管状況の調査を行うこと。併せて個人が特定できる資料について、当事者の心情に配慮しつつ、できる限り幅広い範囲で収集できるよう努めること。
- ③旧法改正から20年以上が経過しており、関係者の高齢化が進んでいることから、的確な救済措置を一刻も早く講ずること。

日本年金機構の情報セキュリティ対策の見直しを求める意見書

莫大な個人情報管理する機関が一度にわたって情報セキュリティ問題を引き起こしたことは、年金制度や個人情報保護制度の信頼を損ねる重大な問題である。複雑化した年金制度を正確かつ公正に運営しなければならない日本年金機構は、信頼回復のために情報セキュリティ対策を抜本的に見直すべきである。よって、政府に対し、次の事項について取り組むことを強く求める。

- ①外部有識者の調査組織により、本事業の業務プロセスを徹底的に検証すること。
- ②委託業者の作業進捗管理手法や納品物の検証・監査体制を確立すること。
- ③日本年金機構が保有する氏名、生年月日、住所、電話番号等の個人情報保護のあり方を再検討すること。

政治家の寄附は、禁止されています。また、暑中見舞等時候の挨拶状（答礼のための自筆のものを除く。）を出すことも禁止されています。

議員等政治家が、お祭り、親睦旅行会、会合などの行事に寄附や差し入れ等をしたり、お祝い金（出産・新築等）、贈り物（お中元・お歳暮等）をすることは、公職選挙法により罰則をもって禁止されており、要求した人も罰せられます。

区政を聞く一般質問 (要旨)

詳しい内容は、会議録（8月下旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所3階）、図書館などでご覧になれます。

自由民主党議員団

障害者支援施策の充実と常磐線緩行線の利便性向上を

立石駅北口再開発事業と総合庁舎整備事業

問 約80億円のうち、総合庁舎などの整備に本区は幾らと想定しているか。

答 確保した価格については、用途に内訳は示されておらず、準備組合が精査している段階と聞いている。

※他の質問項目 来庁手段 など

他の質問項目 電子地域通貨による地域の活性化、都営バス章39の土日祝日の社会実験の質問に対する回答の答弁

常磐線緩行線

問 千代田線の金町駅までの延伸とJR金町駅に新たな快速線ホームの設置をJR東日本へ要望できないか。

答 JR東日本との定期的な意見交換の中で、綾瀬駅止まり下り列車の金町方面への延伸や金町駅の駅舎改良などについて要望した。今後も要望活動を継続するとともに、駅周辺まちづくりと並行して常磐線緩行線の利便性向上について検討していく。

※他の質問項目 千代田線の運転間隔と待ち時間調整の変更

教育振興基本計画

問 障害のある、または、その可能性の

ヘルプマーク・ヘルプカードの普及啓発

問 ヘルプカード配布方法と実績を伺う。

答 区役所本庁舎、ウエルビヤかつしか

実施している。既存の地域資源の活用については、地域ごとのニーズや課題を地域の方々と共に共有する必要があり、さまざまな会議を生かしながら関係所管との調整を行い、保険のあり方なども検討する。

※他の質問項目 公共交通の課題に対する区の認識 など

学校給食費の公費化

問 給食費の公費化は、現場の事務負担軽減が図られ、教育時間の確保と併せて教員の働き方改革にも資すると思われるか。

答 学校給食費の徴収事務や管理、未納者に対する督促などの業務負担軽減が図られることとなり、学校の教職員の働き方改革につながるのではないかと思われる。事務処理の課題などを検討する組織を作り、会計処理など個別・具体的に検討していく。

※他の質問項目 ガイドライン

かつしか区民連合

必要な事業へ適切な予算配分と区民の命を守る施策の充実を

本区の財政運営

問 歳計剰余金として翌年度に繰り越すよりも、本来、年度内に本区に必要とされる経費に配分することにより、スピード感を持たせる区政運営が図れるか。

答 歳計剰余金は、当初予算編成後に、新たに必要となった待機児童解消のための保育所整備などの行政課題に対する財源として、有効に活用している。今後の予算編成においても、多様化・複雑化する行政課題に対して対応することなくスピード感を保持していく。

※他の質問項目 適正な積算に基づいた予算編成 など

無所属 (※2)

拉致問題の啓蒙教育及び外国人学校間拉致問題への教育現場での取り組みと、児童・生徒へ啓蒙するための教員への指導が重要と考えるが、区の

答 児童・生徒への啓蒙と教員への指導を

問 児童・生徒への啓蒙と教員への指導を

答 児童・生徒への啓蒙と教員への指導を

無所属 (※1)

学校給食を通じた子供たちの心身の健全な育成を

問 学校給食を通じた子供の心身の健全な育成を

答 学校給食を通じた子供の心身の健全な育成を

無所属 (※1)

学校給食を通じた子供の心身の健全な育成を

問 学校給食を通じた子供の心身の健全な育成を

答 学校給食を通じた子供の心身の健全な育成を

区立中学校でのいじめ問題に対する区教委の対応など

問 いじめ・不登校対策検討委員会のいじめはなかったとの結論が、その後これを否定する事態になったなら、区教委が見解を変える前に、なぜ2回目の委員会を開催しなかったのか。答 再度、委員会を検討すべきであった。今後、運営方法を見直し、新たな第三者委員会の設置の検討を考慮する。

問 いじめ防止対策推進法の認識不足が指摘されているが、説明を求めらる。

答 職員に適切な研修を行い、いじめの認知への適切な対応を指導していく。

※他の質問項目 教育大綱案 など

地域ネコ対策

問 ボランティアや町会と連携し飼いのないネコ対策を行うことはどうか。

答 地域全体で実施することが重要であり、ボランティアと連携を推進していく。実情に応じた対策を検討していく。

※他の質問項目 不妊・去勢手術の助成事業 など

自走車の施設義務化と保険加入促進

問 自走車利用者への管理意識の改善が盗難被害を防ぎ、安全で快適なまちづくりの実現につながるかと考える。

答 自走車利用者への管理意識の改善が盗難被害を防ぎ、安全で快適なまちづくりの実現につながるかと考える。

※他の質問項目 自走車保険の加入促進 など

葛飾区後期実施計画

問 後期実施計画策定に当たっての、基本的な考え方、策定方針等を伺う。

答 葛飾区版ニューホム事業として、妊娠初期からの妊婦への面接や産産婦に妊婦期から就学期を通じた切れ目ない支援のさらなる充実に向けて、検討を進める。

※他の質問項目 放課後子ども総合プランの全体像と今後の方向性 など

他の質問項目 葛飾区民参加による街づくり推進条例、教育行政、教育現場での「子ども」表記

将来を見据えた実施計画の策定と災害に強いまちづくりを

防災情報伝達

問 防災情報を確実に伝達できる手段を講じる必要があるか。

答 水害図上訓練やサイレンを加えた訓練放送を実施した。また、防災行政無線、ホームページやツイッター、かつしかFMや緊急速報メールの活用など区民に広く周知していく。

※他の質問項目 普及・啓発による障害への理解促進 など

地域コミュニティの活性化と公園整備

問 ボール遊びのできる子供の遊び場や地域活動、高齢者の憩いの場の確保として、公園の新規開設や再整備を求め、地域の声がある。公園整備の意義と今後の方針を伺う。

答 公園、児童遊園は、都市における貴重なオープンスペースとしてさまざまな役割を担っており、個々の利用に際しては、街が一体となって取り組む活動の場として利用いたしていく。地域のつながりを高めるためにも非常に重要と考える。公園の新設や再整備の際の方針としては、こつとした意義をしっかりと踏まえ、地域の声を聞きながら進めていく。

学校給食を通じた食育

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

区議会だよりは、印刷用の紙へリサイクルできます。

区政を聞く一般質問 (要旨)

詳しい内容は、会議録（8月下旬発行予定）をご覧ください。会議録は、区議会公式サイトや区政情報コーナー（区役所3階）、図書館などでご覧になれます。

葛飾区議会公明党

魅力ある観光施策の展開と区民の命を守る対策の推進を

東京2020オリンピック・パブリック競技大会を契機とした観光施策

問 区内の観光スポットを訪れ、携帯アプリなどにマイレージが貯められ、楽しみながら周遊していただくための(仮称)観光マイレージ事業の構築が必要だと考えるがどうか。

答 観光協会や商店街連合会等関連団体との連携・協力や、技術面の検証を行った上で、実現に向けた検討を進めていく。

問 静観亭は、高齢化や東京2020大会等での集客を考えると建て替えが求められる。区の見解を伺う。

答 全区体の観光振興を促進していく上でも、静観亭が担う役割を十分に踏まえ、さらに魅力ある施設としていくための取り組みを積極的に進める。

※他の質問項目 柴又の観光 など



堀切菖蒲園の静観亭

防災対策

問 女性の防災専門家を招き、「東京くらし防災」のワークショップを開いたり、避難所訓練等にブースを設けるなど活用推進への区の見解を伺う。

答 「東京くらし防災」は都が発行し、日常生活の中で無理なく取り組める防災対策や、被災生活の課題への対処法を掲載している。今後、多くの方に手に取ってもらうよう、都に

自殺対策

問 本区では(仮称)自殺対策協議会を設置し、総合的な自殺対策を図ると聞いている。今後の具体的な取り組み内容やスケジュールを伺う。

答 医療機関・支援団体等を構成員とした協議会を設置し、実態調査や、来年度策定する自殺対策計画の内容について意見交換を行い、総合的・効果的な自殺対策を進めていく。

問 職員等を対象にゲートキーパー研修を実施しているが、心の変化に気づく可能性が大きい民間事業者等とも連携を取り、対策強化を図るべきかと考えるがどうか。

答 医療機関・支援団体等を構成員とした協議会を設置し、実態調査や、来年度策定する自殺対策計画の内容について意見交換を行い、総合的・効果的な自殺対策を進めていく。

問 職員等を対象にゲートキーパー研修を実施しているが、心の変化に気づく可能性が大きい民間事業者等とも連携を取り、対策強化を図るべきかと考えるがどうか。

答 医療機関・支援団体等を構成員とした協議会を設置し、実態調査や、来年度策定する自殺対策計画の内容について意見交換を行い、総合的・効果的な自殺対策を進めていく。

地域交通の協働

問 高齢者の公共交通利用が困難な地域への新たな地域交通として、福祉施設への送迎車や幼稚園バスなど地域で活用されている資源を、契約のもと、利用することを検討してはどうか。

答 現在、事業者が福祉有償運送事業を

乳児用液体ミルクの状況

問 厚生労働省の省令改正がされる見通しとなった乳児用液体ミルクの理解と見識を深める研修の実施を求める。

答 今後は、乳児用液体ミルクについて女性のための防災対策検討委員会や防災講座を活用し、知識を深めて



厚生労働省の省令改正が進む乳児用液体ミルク

まちづくり

問 金町駅の混雑解消のため、西口改札を早期に設置するよう求めるべきかと思うがどうか。

答 金町駅の混雑解消のため、西口改札を早期に設置するよう求めるべきかと思うがどうか。

問 金町駅の混雑解消のため、西口改札を早期に設置するよう求めるべきかと思うがどうか。

答 金町駅の混雑解消のため、西口改札を早期に設置するよう求めるべきかと思うがどうか。

学校給食におけるアレルギー

問 学校給食の委託業者にきめ細かな対応を指導する必要があるか。

答 学校給食の委託業者にきめ細かな対応を指導する必要があるか。

問 学校給食の委託業者にきめ細かな対応を指導する必要があるか。

答 学校給食の委託業者にきめ細かな対応を指導する必要があるか。

本会議の様子は、葛飾区議会公式サイトでご覧いただくことができます。

がん検診の推進

問 がんの早期発見・早期治療の大切さをさらに周知啓発するため、がん撲滅キャンペーン期間などに受診率向上のための広報が必要と考えるが区の見解を伺う。

答 リンクリボンキャンペーン期間などに合わせて検診の重要性を伝える取り組みを進めていく。

問 本区の胃内視鏡検査導入に向け、検診体制の整備について考えを伺う。

答 現在、葛飾区医師会と体制整備について協議しており、早い時期に胃内視鏡検査を導入していく。

※他の質問項目 精密検査 など

かつしか区民連合

必要な事業へ適切な予算配分と区民の命を守る施策の充実を

本区の財政運営

問 歳計剰余金として翌年度に繰り越すよりも、本来、年度内に本区に必要とされる経費に配分することにより、スピード感を持たせる区政運営が図れるか。

答 歳計剰余金は、当初予算編成後に、新たに必要となった待機児童解消のための保育所整備などの行政課題に対する財源として、有効に活用している。今後の予算編成においても、多様化・複雑化する行政課題に対して対応することなくスピード感を保持していく。

※他の質問項目 適正な積算に基づいた予算編成 など

学校給食の公費化

問 給食費の公費化は、現場の事務負担軽減が図られ、教育時間の確保と併せて教員の働き方改革にも資すると思われるか。

答 学校給食費の徴収事務や管理、未納者に対する督促などの業務負担軽減が図られることとなり、学校の教職員の働き方改革につながるのではないかと思われる。事務処理の課題などを検討する組織を作り、会計処理など個別・具体的に検討していく。

※他の質問項目 ガイドライン

かつしか区民連合

必要な事業へ適切な予算配分と区民の命を守る施策の充実を

本区の財政運営

問 歳計剰余金として翌年度に繰り越すよりも、本来、年度内に本区に必要とされる経費に配分することにより、スピード感を持たせる区政運営が図れるか。

答 歳計剰余金は、当初予算編成後に、新たに必要となった待機児童解消のための保育所整備などの行政課題に対する財源として、有効に活用している。今後の予算編成においても、多様化・複雑化する行政課題に対して対応することなくスピード感を保持していく。

※他の質問項目 適正な積算に基づいた予算編成 など

暮らしづくり

問 国民健康保険料について、本区も法定外繰り入れの継続・増額で1世帯1万円の値下げ、子供の均等割り保険料を免除すべきかと思うがどうか。

答 法定外繰り入れの削減・解消に向けた取り組みを進めるので、繰り入れの増額によっても実施する考えはない。問 生活保護世帯の修学旅行費は、区が独自に法外援護事業として支給すべきかと思うがどうか。

答 現に就学援助制度により支給されている修学旅行費は、それを優先させることが原則であり、独自の構築をする必要があるとは考えていない。

※他の質問項目 子どもの医療費助成の必要があるかと思うがどうか。

答 今年度中をめぐり働き方改革推進プランを策定し、業務負担の軽減と意識改革に向けた取り組みを進める。

※他の質問項目 部活動指導員導入の課題 など

学校給食を通じた食育

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

本会議の様子は、葛飾区議会公式サイトでご覧いただくことができます。

葛飾区議会公明党

魅力ある観光施策の展開と区民の命を守る対策の推進を

東京2020オリンピック・パブリック競技大会を契機とした観光施策

問 区内の観光スポットを訪れ、携帯アプリなどにマイレージが貯められ、楽しみながら周遊していただくための(仮称)観光マイレージ事業の構築が必要だと考えるがどうか。

答 観光協会や商店街連合会等関連団体との連携・協力や、技術面の検証を行った上で、実現に向けた検討を進めていく。

問 静観亭は、高齢化や東京2020大会等での集客を考えると建て替えが求められる。区の見解を伺う。

答 全区体の観光振興を促進していく上でも、静観亭が担う役割を十分に踏まえ、さらに魅力ある施設としていくための取り組みを積極的に進める。

※他の質問項目 柴又の観光 など

地域ネコ対策

問 ボランティアや町会と連携し飼いのないネコ対策を行うことはどうか。

答 地域全体で実施することが重要であり、ボランティアと連携を推進していく。実情に応じた対策を検討していく。

※他の質問項目 不妊・去勢手術の助成事業 など

自走車の施設義務化と保険加入促進

問 自走車利用者への管理意識の改善が盗難被害を防ぎ、安全で快適なまちづくりの実現につながるかと考える。

答 自走車利用者への管理意識の改善が盗難被害を防ぎ、安全で快適なまちづくりの実現につながるかと考える。

※他の質問項目 自走車保険の加入促進 など

葛飾区後期実施計画

問 後期実施計画策定に当たっての、基本的な考え方、策定方針等を伺う。

答 葛飾区版ニューホム事業として、妊娠初期からの妊婦への面接や産産婦に妊婦期から就学期を通じた切れ目ない支援のさらなる充実に向けて、検討を進める。

※他の質問項目 放課後子ども総合プランの全体像と今後の方向性 など

他の質問項目 葛飾区民参加による街づくり推進条例、教育行政、教育現場での「子ども」表記

将来を見据えた実施計画の策定と災害に強いまちづくりを

防災情報伝達

問 防災情報を確実に伝達できる手段を講じる必要があるか。

答 水害図上訓練やサイレンを加えた訓練放送を実施した。また、防災行政無線、ホームページやツイッター、かつしかFMや緊急速報メールの活用など区民に広く周知していく。

※他の質問項目 普及・啓発による障害への理解促進 など

地域コミュニティの活性化と公園整備

問 ボール遊びのできる子供の遊び場や地域活動、高齢者の憩いの場の確保として、公園の新規開設や再整備を求め、地域の声がある。公園整備の意義と今後の方針を伺う。

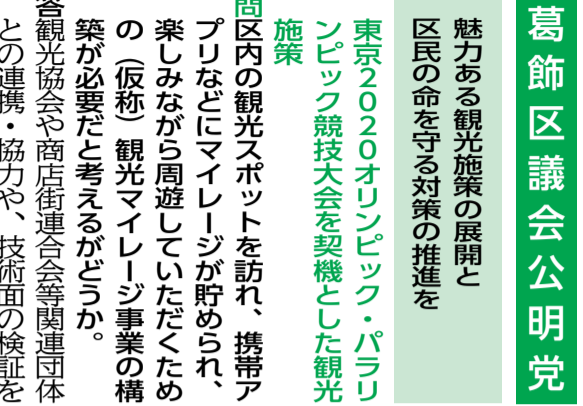
答 公園、児童遊園は、都市における貴重なオープンスペースとしてさまざまな役割を担っており、個々の利用に際しては、街が一体となって取り組む活動の場として利用いたしていく。地域のつながりを高めるためにも非常に重要と考える。公園の新設や再整備の際の方針としては、こつとした意義をしっかりと踏まえ、地域の声を聞きながら進めていく。

学校給食を通じた食育

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

本会議の様子は、葛飾区議会公式サイトでご覧いただくことができます。



LGBT、性的マイノリティー

LGBT、性的マイノリティー

問 本区の現状はどうなのか、調査などを行っているのかの認識を伺う。

答 第5次葛飾区男女平等推進計画で施策の方向性に多様な性、多様な生き方を認める人権尊重の意識づくりを加え、性的マイノリティーの方がさまざまな困難に直面することが多い現状を踏まえ、正しい情報提供や啓発活動などの取り組みを進めている。

※他の質問項目 パートナースhip証明書発行 など

学校給食を通じた食育

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

学校給食を通じた食育

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

学校給食を通じた食育

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

学校給食を通じた食育

問 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

答 学校給食を通じた食育の重要性について見解を伺う。

本会議の様子は、葛飾区議会公式サイトでご覧いただくことができます。

次の定例会は9月開催予定です

可決された議案等

議案名下の☑は意見の分かれた議案
(各会派の賛否は下欄参照)

【区長提出議案等 18件】

予 算 1件

▼平成30年度一般会計補正予算(第1号)
歳入歳出それぞれ6億7千369万円を追加し、予算総額を1千913億8千369万円とする。

一部を改正する条例 8件

▼個人情報保護に関する条例分
行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の改正を踏まえ、要配慮個人情報の定義を定めるほか、所要の改正をする。

▼特別区税条例等

地方税法等の改正に伴い、所要の改正をする。

▼事務手数料条例

旅館業法の改正に伴い、旅館業許可申請手数料に係るホテル営業及び旅館営業の営業種別を旅館・ホテル営業に改める。

▼指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例

介護保険法施行規則の改正に伴い、指定地域密着型サービス事業の申請者の資格を改めるほか、所要の改正をする。

▼旅館業法施行条例分

全市議会議長会表彰

去る6月28日、全市議会議長会表彰伝達式が行われました。当日、表彰を受けた議員は、次の2名です。

- 「議員35年以上」 倉沢 よう次 議員
- 「議員20年以上」 中村 しんご 議員

旅館業法等の改正に伴い、旅館・ホテル営業の施設の構造設備の基準を定めるほか、所要の改正をする。

▼地区計画及び防災街区整備地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例

建築物の制限をする区域に新宿六丁目地区地区計画の複合地区2を追加する。

▼区立児童遊園条例

せんぎ橋児童遊園を新設する。

▼自転車安全利用及び駐車秩序に関する条例分

自転車利用者の責務に施錠等の措置を講ずることを加える。

▼日光林間学園機械設備改修工事請負

南鎌倉保育園等建築工事請負

▼日光林間学園内装改修その他工事請負

▼日光林間学園機械設備改修工事請負

▼奥戸橋補修(その2)工事請負分

▼中央図書館分館新宿図書センターほか1解体工事請負契約の変更

▼通学路用防犯カメラの買入れ

▼観光文化センター展示物製造等委託

▼特別区道の路線の認定

柴又五丁目1051番地先から東金町八丁目4927番3地先まで(延長4280・91m)

▼人権擁護委員候補者の推薦に関する意見

人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を聞く。(区長の推薦に異議なし)

【議員提出議案 3件】

意見書 3件

意見書の要旨は1面に掲載

▼ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書

▼旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書

▼日本年金機構の情報セキュリティ対策の見直しを求める意見書

▼議員の派遣

地方自治法第100条第13項及び葛飾区議会会議規則第122条第1項の規定により、広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式と、被爆73周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に、議員を派遣することに決定

結果の出た請願

請願名下の☑は意見の分かれた請願
(各会派の賛否は下欄参照)

採 択 1件

▼同性カップルの「パートナーシップの公的承認」に関する請願分

お 知 ら せ

▼議員の住所変更

小林 ひとし 議員

東水元1-1-2・104

きょうづか理香子 議員

西新小岩5-5-25・202

省エネルギー対策を積極的に推進するため軽装に率先して取り組みます

区議会では5月1日から10月31日まで、ノーネクタイを基調とするクールビズに取り組み、省エネルギー対策のさらなる徹底を図っていきます。

音声版(デジ版)CDをご利用ください

視覚障害のある方のために、音声版(デジ版)CDを作成しています。

ご希望の方はお申し込みください。

また現在、点字版・テープ版をご利用の方で、デジ版への変更をご希望の方も、お問い合わせください。

なお、点字版・テープ版の利用も引き続き受け付けております。

意見の分かれた案件

(○賛成、×反対)

件 名	会派名 () 内は会派所属議員数											議 決 結 果
	自民(12)	公明(9)	区民(5)	共産(5)	か維(3)	無※1(1)	無※2(1)	無※3(1)	無※4(1)	無※5(1)	無※6(1)	
条 例	葛飾区個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	可 決
	葛飾区旅館業法施行条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	葛飾区自転車の安全利用及び駐車秩序に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	
契 約	葛飾区立日光林間学園機械設備改修工事請負契約締結について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可 決
	奥戸橋補修(その2)工事請負契約締結について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
請 願	同性カップルの「パートナーシップの公的承認」に関する請願	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	採 択

自民=自由民主党議員団、公明=葛飾区議会公明党、区民=かつしか区民連合、共産=日本共産党葛飾区議会議員団、か維=かがやけ Katsushika・維新、無=無所属

区議会だよりに記載の会派等の構成議員をお知らせします(平成30年6月28日現在)

会 派 名	構 成 議 員 名										
自由民主党議員団	秋本とよえ	秋家	明	安	西	俊	一	池田	ひ	伊藤	よしのり
	梅沢とよかず	工藤	藤	倉	沢	よう次	高	木	信	筒井	たかひさ
	平田みつよし	峯	岸	良	至						
葛飾区議会公明党	牛山正	江口	ひ	上	村	やす子	く	ぼ	洋	子	黒柳
	小山たつや	出口	よ	向	江	すみえ	山	本	ひろみ	じょうじ	じょうじ
かつしか区民連合	うてな英明	大高	拓	かわ	ご	え	誠	中	村	けいこ	米山
日本共産党葛飾区議会議員団	おりかさ明実	木村	秀	中	江	秀	夫	中	村	しんご	三小田
かがやけ Katsushika・維新	うめだ信利	大森	ゆきこ	小	林	ひとし					准一
無 所 属 (※1)	きょうづか理香子										
無 所 属 (※2)	鈴木信行										
無 所 属 (※3)	立花孝志										
無 所 属 (※4)	つたえりな										
無 所 属 (※5)	みずま雪絵										
無 所 属 (※6)	むらまつ勝康										

- 広報委員会
- 委員長 筒井 たかひさ
- 副委員長 牛山 よしのり
- 委員 伊藤 たつや
- 委員 小山 けいこ
- 委員 中村 けいこ
- 委員 中村 けいこ
- 委員 大森 ゆきこ
- 委員 中島 俊一
- (区議会事務局長)